

あなたが写っていませんか？広報  
さやまに掲載した写真は、広報課で  
撮影したものでしたら無料で差し上  
げます。広報課までご連絡ください。



### ●大人の自覚と責任で気持ちを新たに

1月10日の成人の日に、市民会館で第51  
回成人式を挙行了しました。今年の新成人  
は1,962人で、友との再会を懐かしむ声  
が会場のあちこちで聞かれました。式典  
では、各中学校出身の代表者が将来の希望  
や夢などを話し、参加した新成人たちも  
真剣な面持ちで聞き入っていました。

再会を喜び記念  
撮影をする姿が数  
多く見られました



## トピックス TOPICS



各中学校出身の代  
表者が、自分の思い  
を熱く語りました

### ●福は内、鬼は外！ 館内に響く子ども達の声

1月19日(水) 第二児  
童館で一足早い節分・  
豆まきごっこが行われ  
ました。牛乳パックで  
作ったかわいらしい鬼  
のお面をかぶった18組  
の親子は、豆に見立てた新聞紙の玉を1年間病気にならな  
いようにと大きな声で投げました。



### ●香席で日本の文化にふれました



### ●差別や偏見をなくすことの大切さ

#### 人権問題講演会に316名が参加



1月18日(火) 森元  
美代治氏を講師に招  
き、「ハンセン病を生  
きて」と題した人権  
問題講演会を市民会  
館で開催しました。  
当日は、自らもハン  
セン病と診断された

森元さんが、療養所での隔離体験などを語りました。参加  
者は、人権を尊重し、やさしく思いやりのある心を持っ  
て、人と接することの大切さを感じていました。

1月22日(土)、博物館で香席の体験学習を行いました。午前  
は、枕草子にちなんだ「枕香」、午後は源氏物語にちなんだ「源氏香」  
が行われました。91名の参加者は、「香席は初めてですが、新鮮で楽し  
かった」「昔の人は優雅な遊びをしていると思った」とそれぞれ感想を話し、香を  
聞くことの楽しさ、香を取りまく日本文化の奥深さを思い思いに  
味わっていました。

116  
狭山の自然



ユリカモメ  
(カモメ科)

体の色は全体に白っぽく、カモメ類では小型の全長40cmほどの鳥です。日本にはユーラシア大陸から

冬鳥として渡来し、主に本州以南で越冬します。餌の魚は、ダイビングしたり水面に舞い降りて取ります。ほかのカモメ類より内陸に入るため、人間川でもよく目にしますが、夕方になると川を下り海に出ます。

## 狭山台南小学校



### ●思いっきり好きなことをしよう!

毎週水曜日はロング昼休み

水曜日は、昼休みを40分間にしています。これは、子ども達にとって楽しい居場所をつくろうと始めたもので、2年になります。何をするかは自由です。校庭で遊んだりパソコンを操作したり、また、英語のビデオ鑑賞や計算ドリルに挑戦する子もいます。地域のボランティアの方の協力もあり、みんな思い思いに楽しい時間を過ごしています。

### ●青少年赤十字活動で社会に貢献します

高学年の委員会活動を中心に、あいさつ運動や一円玉募金、手洗いうがい運動などに取り組んでいます。健康・安全、奉仕、国際理解を図るさまざまな活動を通して豊かな心づくりをしています。



一円玉募金に協力します

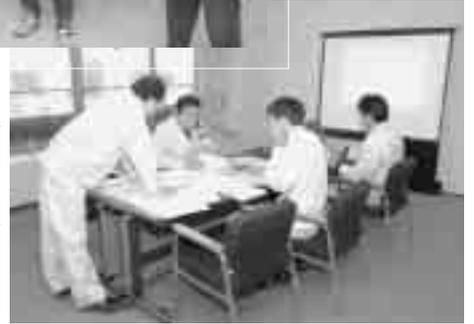
### ●悲惨な震災を忘れないで

日ごろからの備えが大切



1月17日、駅の改札前でリーフレットを配布、地震への備えを呼びかけました

情報を収集し、市内の状況を把握して迅速に対応します



阪神・淡路大震災から10年目を迎え、市民の皆さんに日ごろからの地震への備えを呼びかけました。また、市職員も各地区現地本部ごとに防災訓練を行いました。

### ●くずはき橋が長い歴史に幕



柏原新狭山線の「いるまがわ大橋」が開通したことから、柏原・奥富地区を結んでいた、くずはき橋を解体する工事が始まり、長い歴史の幕を閉じることとなりました。

### ●世界に一つだけの笛で 伝統文化を体感

1月15・22・29日の土曜日、水野公民館で「篠笛入門講座」を行いました。11名の参加者は、<sup>しのぶえ</sup> 笛の作成から吹く練習までを体験。割れ目の入りやすい篠に苦戦しながらも自分の手で笛を完成させ、息を吹き込まれた篠笛は、趣ある音色を奏でていました。

